



# 操作マニュアル

Ver2.0



2021年5月

株式会社アクティブブレインズ



# はじめに

虹色ボックスは、Scratch3.0が動作する環境でお使いいただけます。

Scratch3.0の活用方法は下記のとおりです。

- オンライン版 (<https://scratch.mit.edu/>)
- ダウンロード版 (<https://scratch.mit.edu/download>) ダウンロード（無料）



## Scratch3.0の動作環境

### 【パソコンの場合】

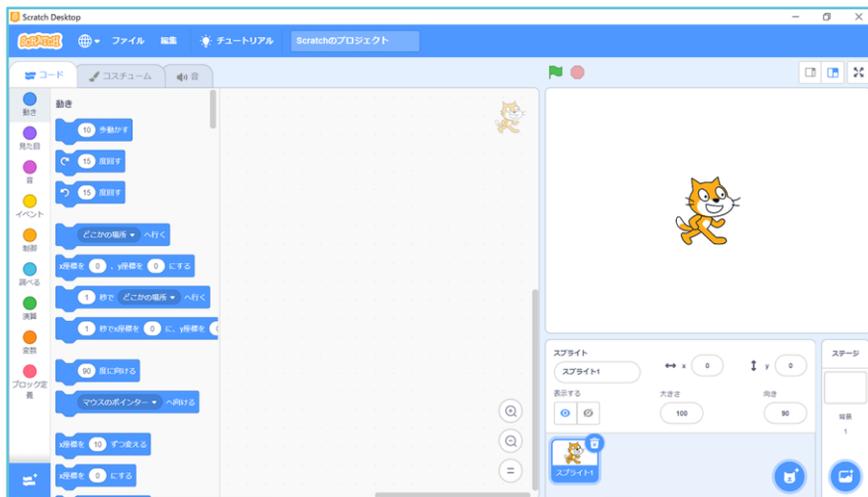
- オンライン版：ネットにアクセスしてブラウザで使用  
Windows : Firefox 57+ Chrome 63+ Edge 15+  
Mac : Safari 11+ Chrome 63+ Firefox 57+
- ダウンロード版：パソコンにインストールして使用  
Windows 10  
MacOS 10.13+

### 【タブレットの場合】

- iOS 11+
- Android 6+

# 目次

1. ログイン方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
2. やってみよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
3. 体験してみよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
4. 作ってみよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9



# 1. ログイン方法

- ① まなびポケットのホーム画面から、虹色ボックスをクリックします。



▲ 虹色ボックスへアクセス

【参考】以下のブラウザにて正常表示をサポートしています。

- ・ Chrome
- ・ Safari
- ・ FireFox
- ・ Edge 79 ~
- ・ Opera
- ・ Internet Explorer 11~

※正常に表示するには、ブラウザにて JavaScript が有効になっている必要があります。

※各ブラウザの旧バージョンによっては、一部正常に表示されない場合があります。

- ② 虹色ボックスのトップページが表示されます。

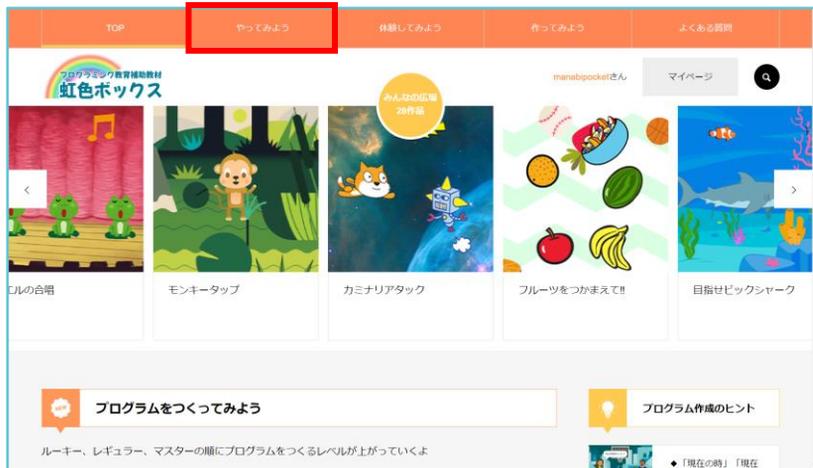


▲ 虹色ボックストップページ

## 2. やってみよう

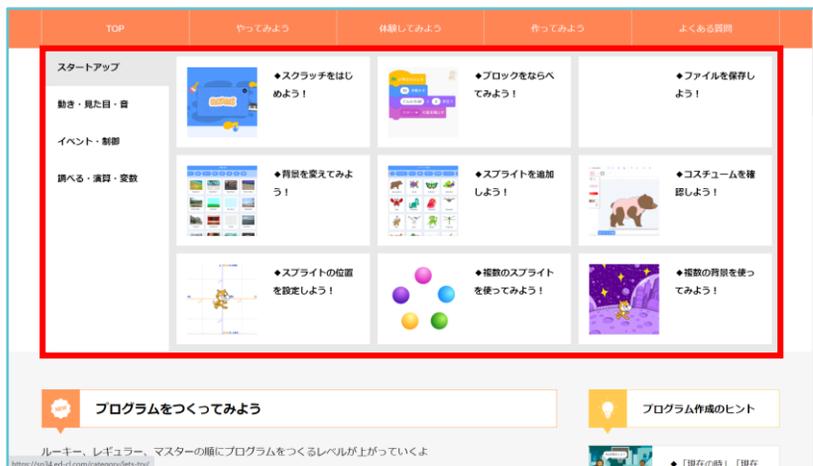
「やってみよう」では、Scratch3.0の基本操作やブロックの使い方を学ぶことができます。動画を見ながら簡単なプログラミングを一緒に行うことで、1つ1つステップを踏んでプログラミングに慣れていくことができます。

- ① トップページの上メニューから「やってみよう」をクリックします。



▲ トップページ

- ② 表示されたメニューの中から、学習する教材を選んでクリックします。



▲ 「やってみよう」教材一覧

教材は、Scratch3.0のブロックの種類によってカテゴリー分けしています。  
1つのカテゴリーに9つの教材が含まれており  
全部で36種類のチュートリアルが掲載されています。

## 2. やってみよう

- ③ 教材ページでは、簡単なプログラムの作成方法を紹介しています。

旗をタップすると、ここで学習するプログラムは、どんなプログラムなのか、どのような動きになっているのか、実際に触って試すことができます。

プログラム作成前に完成イメージを体験することによって、プログラミングの流れを理解しやすくなります。



▲ 教材ページ

- ④ プログラム作成に必要なオリジナル画像はダウンロードして使うこともできます。  
(PNG形式)

プログラムを作成する前にダウンロードしておきましょう。



▲ 素材のダウンロード

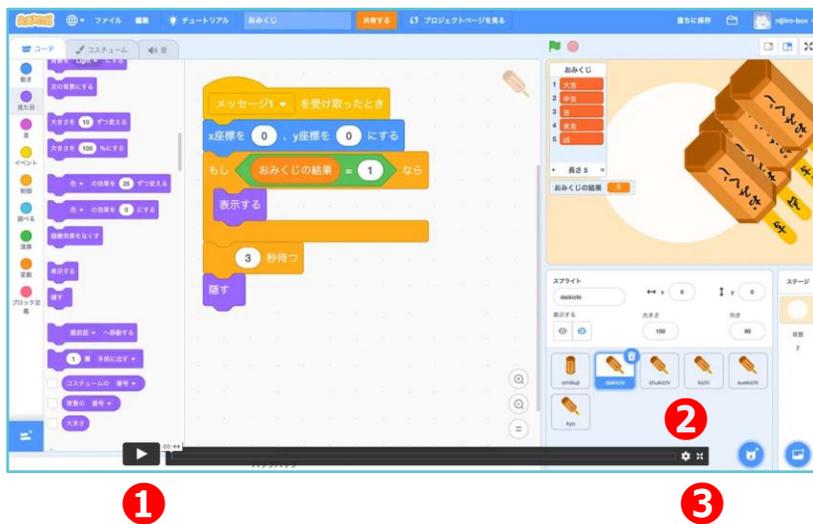
## 2. やってみよう

- ⑤ 下にスクロールしていくと、プログラムの作成方法を順番に確認することができます。  
「再生」ボタンをタップすると、プログラムの作り方を短い動画で閲覧することができます。



▲ プログラムの作成方法

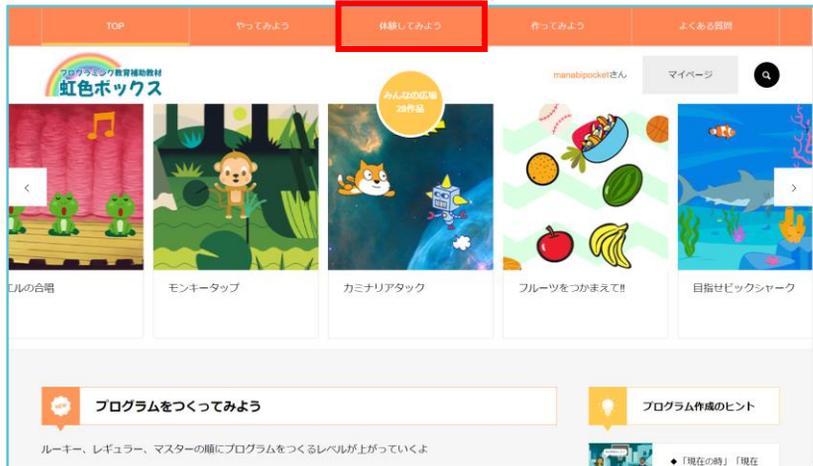
- ① 「再生」ボタン：動画再生・停止します。
- ② 「設定」ボタン：動画の画質を調整します。
- ③ 「全画面表示」：動画を全画面表示に切り替えます。



### 3. 体験してみよう

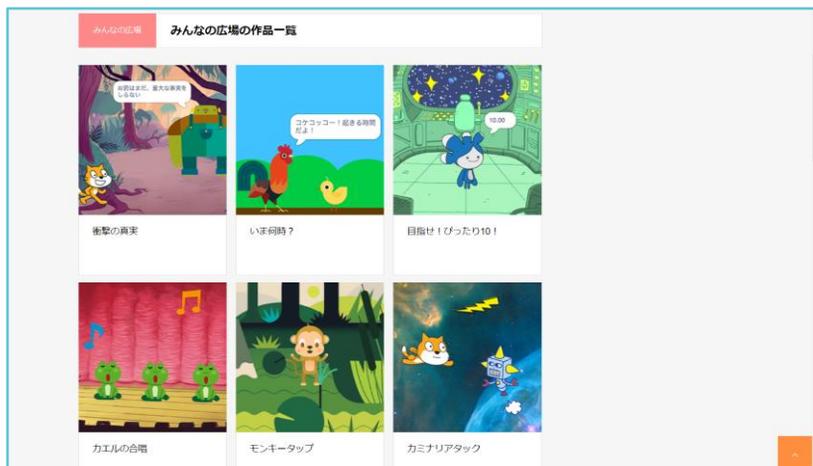
「体験してみよう」では、虹色ボックスを使ってクラブ活動や授業で、子どもたちが作成した作品を紹介しています。他の児童生徒が作ったプログラムを体験し、**アイデアや作成のヒント**を吸収することができます。

- ① トップページの上メニューから「体験してみよう」をクリックします。



▲ トップページ

- ② 児童生徒が作成したプログラムの一覧が表示されます。  
表示された一覧の中から、体験したい作品を選んでクリックします。



▲ 「体験してみよう（みんなの広場）」作品一覧

「体験してみよう」は子どもたちの作品を掲載しているため  
「みんなの広場」とも呼ばれています。  
「みんなの広場」の作品は随時更新しています。

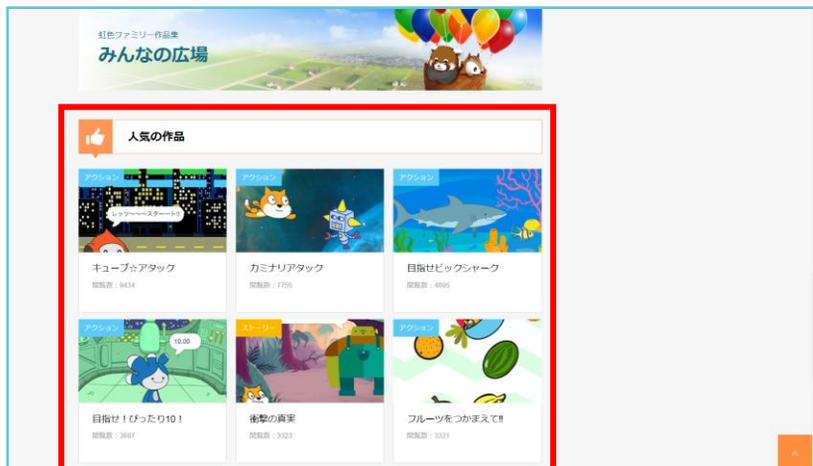
### 3. 体験してみよう

- ③ 作品ページでは、みんなが作った作品を実際に体験することができます。  
ゲームのルールや操作方法を確認し、旗をタップして体験してみましょう。



▲ 作品ページ

- ④ トップページ下部では、人気の作品をランキング形式で掲載しています。  
さまざまな作品に触れて、アイデアをたくさん吸収しましょう。

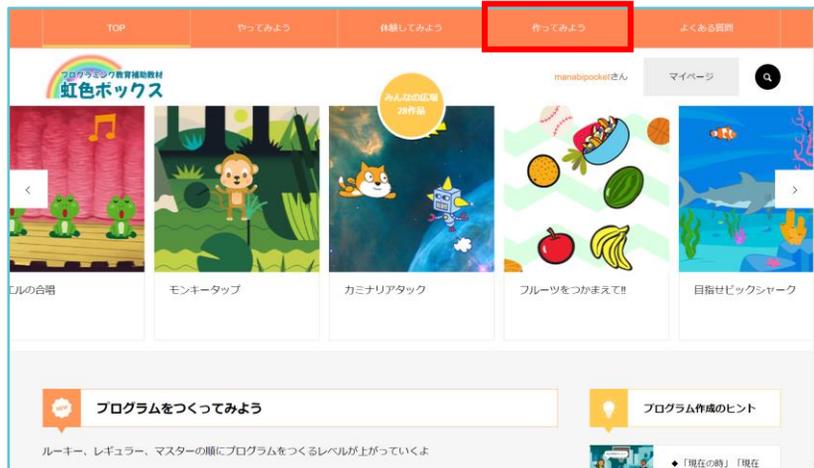


▲ 作品ランキング

## 4. 作ってみよう

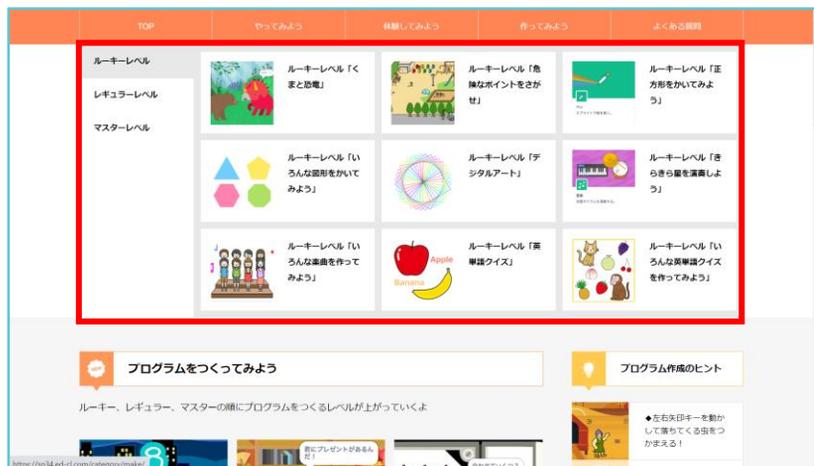
「作ってみよう」では、は、「やってみよう」で学んだことをもとに、作り方の手順を見ながらオリジナルのプログラムを作成することができます。繰り返しプログラミングをすることで手順を整理する力を身に付け、論理的思考を育むことができます。

- ① トップページの上メニューから「作ってみよう」をクリックします。



▲ トップページ

- ② 表示されたメニューの中から、作りたい教材を選んでクリックします。



▲ 「作ってみよう」教材一覧

教材は、使用するブロックや機能によって、3つの段階に分かれています。



## 4. 作ってみよう

- ③ 教材ページでは、プログラムの作成方法を紹介しています。  
旗をタップすると、ここで作成するプログラムは、どんなプログラムなのか、どのような動きになっているのか、体験することができます。



▲ 教材ページ

- ④ 教材によって、プログラムの作成に必要な背景やスプライトの素材をダウンロードすることができます。（PNG形式）  
プログラムを作成する前にダウンロードしておきましょう。



▲ 素材のダウンロード

## 4. 作ってみよう

- ⑤ 下にスクロールしていくと、プログラムの作成方法を順番に確認することができます。  
「再生」ボタンをタップすると、プログラムの作り方を動画で閲覧することができます。  
プログラムの作成方法を細分化することによって、いまだんな動きを作っているのかを理解することができ、プログラムのエラーを発見しやすくしています。



▲ プログラムの作成方法

- ⑥ 難しい用語などが出てくる場合は、「ポイント」として解説を掲載しています。

